

美しく輝く 里山共生都市

祝 庄原市民会館 落成式
庄原自治振興センター

庄原市民会館 庄原自治振興センター 完成!

令和3年9月から行っていた、庄原市民会館・庄原自治振興センターの大規模改修工事が完了し、4月1日から利用が再開されました。(関連記事：26ページ)



施設外観



座席や音響設備を一新した大ホール

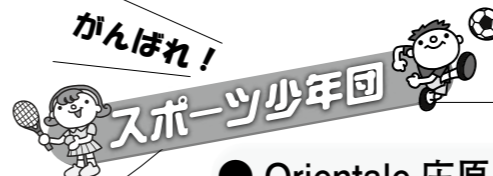


各所に庄原産材を活用



ウッドデッキが整備されたにぎわい広場

- 2 市民のページ
- 3 こうすりゃ〜ええ農
／庄原が好き
- 4 令和5年度 当初予算
- 7 新型コロナウイルスワクチン
引き続き無料で接種が受けられます
- 8 庄原市ふるさと功労賞
庄原市表彰
／特別職人事
- 10 国民健康保険保険税率改定
- 11 違法な焼却はやめましょう
- 12 庄原市小・中学校一斉学力調査
- 13 健康広場
- 14 ほのほのネット通信
／安心・安全な毎日のために
- 15 ひろおく便利
／市政トピックス
- 17 カメラレポート
- 20 お知らせ
- 26 庄原市民会館・庄原自治振興セ
ンター 開館記念イベント
／里山の駅庄原ふらりイベント情報
- 27 庄原ファンクラブ



● Orientale 庄原 (オリエンターレ庄原)

Orientale 庄原は、庄原・三次市内の小学1年～6年生の男女23人で活動しています。東小学校のグラウンドで週3回(火・木・土)サッカーの練習に励んでいます。

男女問わず、仲間を募集中です。サッカーがしたい！友達を増やしたい！など理由は何でも構いません。

随時、練習の見学や体験ができますので、お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ】代表：宮口 忠雄 ☎090-1930-0400

メールアドレス：tadao1979@icloud.com



まちづくりを進める市民活動登録団体 をご紹介します！

市は市内で活動している市民活動団体の登録制度をつくり広く公開しています。市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。



チョーzenファミリーショウバラ
Chosen Family Shobara

活動 安心して過ごせる場所を提供

内容は、主に県北地域の性的マイノリティ(少数者)をはじめ、全てのマイノリティが安心して過ごせる居場所を提供するため、三軒茶屋を拠点に活動しています。

本来の自分を隠したり偽ったりすることなく、自由に過ごせる空間をつくっています。性的マイノリティに関する書籍を中心に、全国から寄贈された所蔵本も充実しています。

当事者から支援者まで、誰でもお気軽にお越しください。

とき 毎週金曜日 13時～20時

ところ 三軒茶屋2階(中本町1-2-11)

(都合により時間の変更や休みの場合があります。詳しくはお問い合わせください)

【問い合わせ】

奥田 圭(総領町在住、トランスジェンダー女性)

☎080-3372-2843

ホームページ：https://chosen-family-shobaracfs.webnode.jp/



市民活動団体登録をしませんか？

市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。

詳しくは、自治定住課自治振興係(☎0824-73-1209)まで。

営農指導員の ワンポイントアドバイス

営農指導員

若山

譲

果菜類の初期管理

連休にかけて野菜の苗を定植した人も多いと思いますが、植えただけでは品質の良い果実は実りません。

今回は、果菜類の株づくりや果実の付け方など、初期管理について説明します。

トマト(大玉)

わき芽(葉や茎のつけ根から出てくる芽)を順次かき取って1本仕立てにします。晴天日を選んで、小さいうちに行うことで傷口を小さくし、すぐ乾くようにします。特に花房のすぐ下のわき芽は成長が早いので、取り遅れのないようにします。

最初についた花房は、確実に着果(花が咲いて実がつくこと)させることが、その後の生育のパラメータを保持上で重要です。着果数は1段目に3個程度、2段目以降に4～5個程度を目安とし、これ以上着果した場合には早めに摘果(果実を摘み取ること)します。

ナス

最初に花が咲いた枝と、その花の下から出たわき芽2本を伸ばし

た、3本仕立てにします。それ以下のわき芽は早めにかき取り、株元の風通しを良くします。最初に咲いた花を着果させたままにする

キュウリ

支柱を立てて縦に誘引していく立ち作りでは、5節くらいまではわき芽(子づる)と雌花を早めに除去し、以降の子づるは1～2節で摘心(茎の先端を摘み取ること)していきます。

摘心したところから出る芽(孫づる)は、適宜数節で摘心していきますが、必ず成長の良い長いつるを2～3本残すようにして樹勢を保つようにします。

古い葉や病気の被害が大きい葉は、週1回程度摘葉します。ただし、一度に多く葉を取ると株への負担が大きいため、1回当たり2～3枚にとどめましょう。

スイカ

親づるは、5～6節で摘心し、勢いの良い子づるを3～4本伸ばします。子づるの14節以上に、大玉種では1株で3果、小玉種では1株で10～15果着果させます。

問い合わせ

農業振興課農業振興係
☎0824・73・1131

庄原が好き



地域おこし協力隊として
高野町に移住した
佐々木 敦さん

このコーナーでは、人と人とのつながりや暮らしのストーリーを、シリーズで紹介していきます。まちを知り、地元の新なる魅力を発見すること、人を、まちをもっと好きになりますように。

を発信することだったので、自分びつたりだと思いましたが、少しでも役に立てるのではないかと考え応募し、無事に採用が決まりました。

3月に高野町に移住して以来、大自然に囲まれた環境と、地域の皆さんの温かさに触れ、日々の生活を満喫することができています。

これからやってみたいこと

私は、高野町の食が本当に魅力的だと思っています。

当面は、ホームページやSNSなどで、その魅力を発信していきたいと思っています。私が高野町のファンになったように、高野を訪れてみたい、住んでみたいと思ってくれる人を増やすことが、現時点での目標です。

やりたいことはたくさんありますが、せっかく移住したので、自分で野菜や米を作れるようになりたいと思っています。そして、将来的には高野町の自然を体験できたり、食を堪能できたりする場所をつくりたいと思っています。

問い合わせ

自治定住課定住推進係
☎0824・73・1257

高野町のファンに

私は、海田町で生まれ育ちましたが、10年くらい前から漠然と、田舎に住んでみたいという夢を抱くようになりました。

そんなとき、高野町を知りました。きっかけは、知人が高野町に移住したことです。年に数回、友人を訪ねて遊びに来るうちに、人々や自然、食べ物に魅力を感じ、この町のファンになりました。

移住したいと考えるようになったころ、地域おこし協力隊員の募集があることを、地域の人から教えてもらいました。

仕事の内容は、高野町の魅力や情報

なごみま☆ おジョット



須澤 遥大くん(板橋町)
R4年10月31日生まれ

父母より：毎日幸せをありがとう。たくさん笑って泣いて、大きくなあれ。

お子さんの写真を載せてみませんか？

3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真(データも可)に、名前(ふりがな)・生年月日・性別・連絡先・お子さんへのメッセージを添えて、行政管理課または各支所総務室まで申し込んでください。郵送、メール(koho@city.shobara.lg.jp)でも受け付けます。

歳入

市 税

市民税では、物価高騰の影響があるものの、経済対策の下支えなどによる社会経済活動の回復を見据え、前年度比 2.3%増の 14 億 6,396 万円を見込んでいます。

また、固定資産税では、家屋の新増築による増や、太陽光発電など設備投資による償却資産の増を見込んでおり、前年度比 3.2%増の 19 億 3,961 万円としています。

市税全体では、前年度比 2.7%増の 37 億 8,395 万円を見込んでいます。

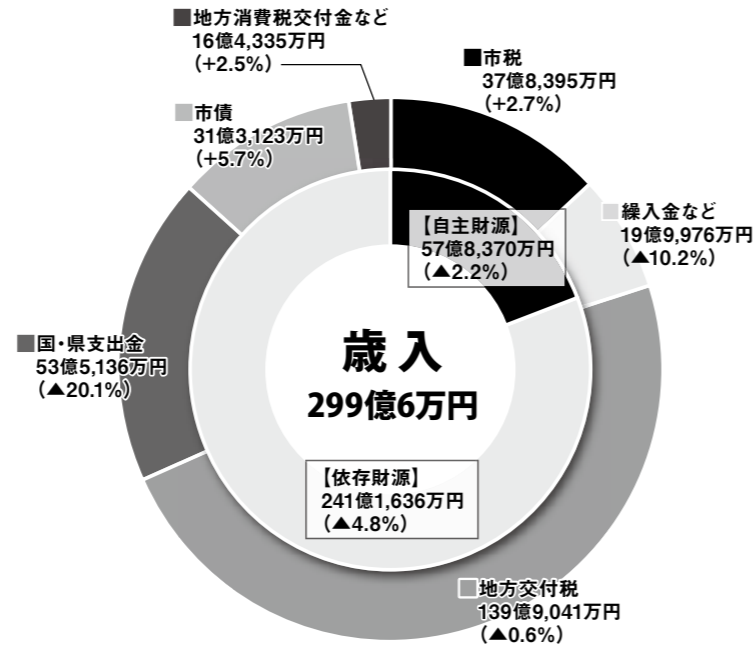
地方交付税

普通交付税の算定において、マイナンバーカードを利活用した住民サービス向上のための地域のデジタル化や、公債費（市債の元利償還金）など、標準的な行政経費の増額を見込んでいます。しかし、そこから差し引く税収などの収入の増額により普通交付税が減少するため、地方交付税全体では前年度比 0.6%減の 139 億 9,041 万円を見込んでいます。

市 債

市債は、令和3年豪雨災害などに係る災害復旧債3億6,630 万円のほか、第2期長期総合計画・後期実施計画の財源などとして、前年度比 5.7%増の 31 億 3,123 万円を見込んでいます。

主に、道路新設改良や除雪機購入などに係る過疎・辺地対策事業債 15 億 600 万円、旧備北クリーンセンターの解体や旧学校施設など普通財産の除却などに係る旧合併特例事業債6億 6,440 万円などの借入れを予定しています。



歳出

人件費

消防団員の処遇改善のため、年額報酬を見直したことなどにより、前年度比 4.2%増の 43 億 1,674 万円を見込んでいます。

公債費

計画的な借入により、前年度比 0.4%減の 44 億 6,631 万円を見込んでいます。

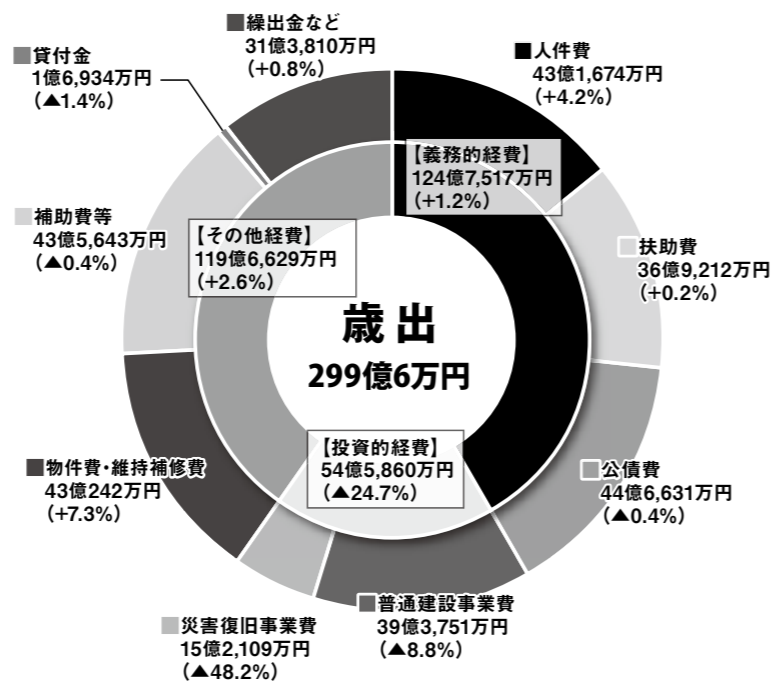
普通建設事業費

普通建設事業では、脱炭素化社会構築の推進に伴う本庁舎の LED 化工事や、田園文化センターのキッズスペースや閲覧室の整備、学校施設の長寿命化などを実施する予定としています。

一方で、市民会館・庄原自治振興センターの大規模改修事業の完了などにより前年度比 8.8%減の 39 億 3,751 万円を計上しています。

物件費・維持補修費

旧備北クリーンセンターの解体や旧学校施設など普通財産の除却などにより、前年度比 7.3%増の 43 億 242 万円を計上しています。



当初予算 (令和5年度)

財政課財政係 ☎ 0824-73-1129

令和5年度は、平成30年災、令和2年災に係る事業の予算措置が終了したことに伴い、災害復旧事業が前年比約 14.1 億円の大幅な減額となりました。それにより、一般会計当初予算額は 299 億 6 万円となり、平成 30 年度以来 5 年ぶりに 300 億円を下回りました。

「第2期長期総合計画・後期実施計画」および「第2期庄原いちばんづくり」に基づき、人口減少の抑制に必要な施策や、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進など新しい生活様式に対応した事業の展開に重点を置いた予算編成としました。

人口減少対策では、「働く場の確保」「安心して住み続けることができる環境づくり」「人を呼び込むための仕組みづくり」を柱と

して、新規林業就業者や新規就農者への支援事業、介護人材確保のための新たな補助制度、庄原ファンクラブでの会員交流会の開催による関係人口の創出など「10 年先のまちづくり」を見据えた事業に取り組みます。

DXの推進では、電子図書サービスの拡充、住民票などをコンビニで取得できるサービスの提供、LINEを活用した情報発信のさらなる充実などを進めます。

新規・拡充事業では、乳幼児等医療費助成の対象年齢を 18 歳まで拡充し、子育て世代の経済的負担軽減を図るほか、リニューアルした市民会館で開館記念行事を実施するなど、多様な取り組みを展開します。

令和5年度当初予算の概要

https://www.city.shobara.hiroshima.jp/main/government/zaisei/post_715.html



※金額は万円未満を四捨五入していますので、内訳の合計は必ずしも一致しません。
※▲はマイナスを表しています。

予算額

■ 会計別の令和5年度予算額および前年度予算額との比較

会計名	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
一般会計	299億6万円	312億4,759万円	▲13億4,753万円	▲4.3%
特別会計	116億300万円	116億6,566万円	▲6,266万円	▲0.5%
住宅資金特別会計	266万円	284万円	▲18万円	▲6.5%
歯科診療所特別会計	3,442万円	2,266万円	1,177万円	51.9%
休日診療センター特別会計	1,248万円	1,250万円	▲1万円	▲0.1%
国民健康保険特別会計	37億8,496万円	39億789万円	▲1億2,293万円	▲3.1%
国民健康保険特別会計(直診勘定)	8,336万円	7,633万円	703万円	9.2%
後期高齢者医療特別会計	7億881万円	6億8,198万円	2,683万円	3.9%
介護保険特別会計	62億8,297万円	62億9,314万円	▲1,017万円	▲0.2%
介護保険サービス事業特別会計	5,959万円	5,840万円	119万円	2.0%
農業集落排水事業特別会計	3億8,977万円	3億8,396万円	581万円	1.5%
浄化槽整備事業特別会計	2億4,199万円	2億2,397万円	1,802万円	8.0%
宅地造成事業特別会計	199万円	199万円	0万円	0.0%
企業会計	29億9,231万円	49億1,798万円	▲19億2,567万円	▲39.2%
水道事業会計	0万円	20億2,235万円	▲20億2,235万円	▲100.0%
下水道事業会計	15億2,849万円	14億2,336万円	▲1億513万円	▲7.4%
病院事業会計	14億6,382万円	14億7,226万円	▲844万円	▲0.6%
比和財産区特別会計	379万円	282万円	96万円	34.1%
合計	444億9,915万円	478億3,404万円	▲33億3,489万円	▲7.0%

※水道事業会計は令和5年度から広島県水道広域連合企業団に移行しました。

予算の用途

■ 目的別に見た市民1人に使われる市のお金（一般会計）

1人当たり 92.1万円 人口 32,480人(令和5年2月28日現在)

民生費	公債費	総務費	土木費	衛生費	農林水産業費	教育費	その他
高齢者・障害者などの福祉、子育て支援などに	市債(借入金)の元金と利子の返済に	自治振興、生活交通対策、戸籍事務などに	道路・橋の整備、公園・公営住宅の管理などに	医療の充実、健康診査、ごみ処理、水道事業などに	新規就農者支援、農業担い手支援、森林整備などに	学校教育、文化・スポーツ振興などに	市議会運営、商工業、観光振興、消防防災などに
22.7万円	13.8万円	11.0万円	9.0万円	8.7万円	7.9万円	6.2万円	12.8万円

令和5年度当初予算における災害復旧事業

令和5年度当初予算では、令和3年および令和4年災害復旧事業費など、15 億 2,109 万円を計上しています。

公共土木施設災害復旧事業など (市の管理する道路、河川などの復旧) 9.1 億円	農林水産施設災害復旧事業 (農地、農業用施設、林道などの復旧) 6.1 億円
● 公共土木施設災害復旧事業(過年) 8 億 776 万円	● 農地災害復旧事業(過年) 1 億 7,972 万円
● 公共土木施設災害復旧事業【単独】(過年) 8,000 万円 ほか	● 農業用施設災害復旧事業(過年) 3 億 2,055 万円
	● 林道災害復旧事業(過年) 298 万円 ほか



新型コロナウイルスワクチン

引き続き無料で接種が受けられます

保健医療課新型コロナウイルスワクチン担当 ☎0824-73-1137

新型コロナウイルスワクチンは本年も引き続き、無料で接種を受けることができます。

本年度より追加接種の回数が変更され、年齢や基礎疾患の有無などにより、年2回（春開始接種と秋開始接種）または年1回（秋開始接種のみ）となります。

接種を受けるには
接種券が必要で、オミクロン株対応ワクチンを接種した65歳以上の人には、年齢に応じて順次接種券を発送します。オミクロン株対応ワクチンの接種

使用するワクチン
ファイザー社またはモデルナ社製のオミクロン株対応ワクチン（BA1、BA4/5）を使用します。
※アレルギーなどにより、オミクロン株対応ワクチンの接種が難しい人は、武田社のワクチン（ノババックス）の接種を受けることもできます。

接種期間
8月31日(木)まで

年2回接種対象者
初回接種（1回目、2回目接種）を終え、次のいずれかに該当する人
① 65歳以上の人
② 基礎疾患を有する5歳以上の人
③ 医療従事者、高齢者施設等従事者

春開始接種（年2回接種が可能な人）
年2回接種が可能な対象者のうち、直近の接種から3カ月以上が経過した人は、春開始接種を1回受け直すことができます。

春開始接種（年2回接種が可能な人）

予約方法

接種を受けるには、ご自身で予約を行ってください。
予約は次の方法で行うことができます。申請の際には、接種券をご用意ください。
※これまで実施していた、市が接種日時を指定する「おまかせ予約」は行いませんのでご注意ください。
※詳しくは、接種券に同封の案内文書をご覧ください。

秋開始接種

年2回接種の対象・対象外に関わらず、初回接種を終えた5歳以上の全ての人が、9月～12月に1回接種を受けることができます。

保健医療課医療予防係
☎0824・73・1137
各支所地域振興室・市民生活室

をまだ受けていない65歳以上の人は、すでに送付している接種券をご利用ください。
※年2回接種対象者②③に該当する人は、申請が必要です。
申請窓口
保健医療課医療予防係
☎0824・73・1137
各支所地域振興室・市民生活室

Web予約

次のURLにアクセスし、予約することができます。

予約ページ

<https://v-yoyaku.jp/342106-shohara>

jp/342106-shohara



窓口予約

市役所の窓口で接種予約ができます。

予約窓口

保健医療課医療予防係
各支所地域振興室・市民生活室

電話予約

電話で接種予約ができます。
※期間中、電話が込み合うことが予想されます。Webまたは窓口での予約をおすすめします。

予約窓口

保健医療課新型コロナウイルスワクチン担当
☎0824・73・1137

（市役所開庁日の8時30分～17時15分）



主な事業

■ 庄原いちばんづくりの3つの基本政策に沿った事業を紹介します

「地域産業」のいちばん

比婆牛ブランド化の推進
4,181万円【継続】

比婆牛血統和牛の繁殖や肥育頭数の拡大に引き続き取り組むとともに、JAひろしま・全農と連携し精肉販売ルートを確認することで市内外の取扱数量の増加に取り組みます。
また、比婆牛の知名度向上や取扱店舗増加など、販路を拡大することで生産者への還元を図ります。

有害鳥獣処理施設運営
1,240万円【拡充】

有害鳥獣処理施設の運営を行い、イノシシなどの捕獲促進につなげ、加工可能な肉はジビエやペットフードの原料として有効活用を図ります。
また、近年増加しつつあるイノシシやシカに対応するため、処理施設の方向性について検討を行います。

循環型林業推進補助金
2,159万円【拡充】

充実した森林資源を有効活用すると同時に、伐採後に植栽を行う再造林を支援するため、植栽への補助制度を拡充します。
また、下刈り、枝打ち、除伐、保育間伐を新しく補助対象に加えることで、自己負担の軽減を図り、循環型林業を推進します。

●サテライトオフィス誘致促進事業 850万円 ●新規就農者支援事業 4,530万円 ●中小企業振興対策 7,382万円

こんな事業も

「暮らしの安心」のいちばん

乳幼児等医療費助成
6,719万円【拡充】

乳幼児などの医療費助成について、15歳から18歳まで引き上げるとともに、所得制限を廃止することで、子育て世代の経済的負担の軽減を図り、子育て環境のさらなる充実を目指します。

JR芸備線・木次線利用促進事業
1,044万円【拡充】

JR芸備線・高速バス割引乗車券への補助制度の新設や、備後庄原駅の開業100周年を記念した式典の開催などを通じ、利用促進に向けた取り組みを進めます。

高齢者等の生活支援
3,449万円【拡充】

ひとり暮らし高齢者等巡回相談員事業、緊急通報体制整備事業など、高齢者が安心して暮らすための支援の充実を図ります。
また、市内の介護サービス事業所のサービス提供体制を維持するため、介護人材の確保・定着に向けた取り組みを推進します。

●脱炭素地域推進事業 7,590万円 ●図書館の管理運営 1億457万円 ●消防団員報酬および出動手当処遇改善 7,020万円

こんな事業も

「にぎわいと活力」のいちばん

定住促進事業
4,844万円【継続】

人口の維持が集落機能の確保や産業振興の観点からも重要な課題であることから、移住・定住に係る地域マネージャーの配置などにより、本市で暮らす若者の定住支援と市外からの転入定住の促進を図ります。

庄原ファンクラブ事業
599万円【拡充】

庄原を「知ってもらう」ためのプロモーション強化や、「来てもらう」ための取り組みを通じた庄原ファンクラブ活動を充実させることにより、関係人口の創出を図り、活力あるまちづくりを目指します。

市民会館開館記念事業
839万円【新規】

6月からの市民会館大ホールの供用開始に伴い、市民の文化交流および発信拠点施設としてのリニューアルを記念した大ホール開館記念行事などを行います。

●自治振興区の運営支援 2億6,721万円 ●地域おこし協力隊の活用 1,360万円 ●名勝・国定公園帝釈峯記念事業 600万円

こんな事業も

第2期持続可能な財政運営プランによる取組効果額

令和5年度当初予算における「第2期持続可能な財政運営プラン～後期実施計画～」による取組効果額は次のとおりです。

歳入 (単位:万円)			歳出 (単位:万円)			効果額および目標額の合計 (単位:万円)		
取組項目	目標額	当初予算取組効果額	取組項目	目標額	当初予算取組効果額	合計	目標額	当初予算取組効果額
市税	774	864	繰出金	▲1,324	▲1,879	合計 (B-A)	▲11,924	▲12,379
未利用財産の利活用	200	200	公債費	▲5,126	▲5,126			
広告料収入の確保	200	10	普通建設事業 充当一般財源	▲4,000	▲4,000			
ふるさと応援寄附金	300	300	歳出合計 (B)	▲10,450	▲11,005			
歳入合計 (A)	1,474	1,374						

取組効果額は次のとおりです。



赤木 真作 (東城町)
池田 竜哉 (総領町)
石木 信孝 (東城町)
稲垣 孝治 (川北町)
海渡 直行 (西谷町)
岡崎 洋治 (上谷町)
岡崎 哲朗 (口和町)
岡崎 由隆 (東城町)
加藤 康則 (春日町)
木村 敏和 (東城町)
倉石 智基 (世羅郡世羅町)
桑原 憲男 (東城町)
小林 数実 (東城町)
近藤 仙興 (三次市十日市町)
酒井 邦男 (西本町)
須田 康則 (西城町)
瀬尾 次男 (西城町)
瀬藤 彰司 (掛田町)
瀧熊 圭治 (高野町)
武原 正治 (三日市町)
田中 亘 (板橋町)
田邊 成鏡 (東城町)
田部 義弘 (高野町)
谷 龍魔 (東城町)
爲石 謙一 (東城町)
徳市 和寛 (口和町)
仲田 順一 (東城町)
長谷 千峰 (口和町)
中村 誠 (西城町)
中元 宗則 (東城町)
永山 崇志 (総領町)
庭 太郎 (東城町)

消防団員25年以上の在職者

長谷川和也 (比和町)
畑廣 英樹 (実留町)
林 佳津義 (東城町)
東 忠義 (三日市町)
藤谷 泰治 (高茂町)
堀江 俊二 (高野町)
松島 広和 (西城町)
三上 隆司 (高茂町)
明賀 英博 (宮内町)
三吉 洋司 (上原町)
森永 智徳 (口和町)
柳生 哲也 (東城町)
山田 哲久 (口和町)
山根 朗記 (東城町)
山本 尚 (比和町)
山脇 周宗 (川手町)
山脇 広志 (実留町)
横山 昭治 (総領町)
横路 亮二 (東城町)
和田 利光 (西城町)



▲訓練をする消防団員



▲しょうばら花会議のメンバー

今回の庄原市ふるさと功労賞では、しょうばら花会議の発足にも携わり、長年にわたり理事長を務めた佐藤浩子さんが受賞しました。

しょうばら花会議は、「地域コミュニティの輪の拡大」「青少年の健全育成」「子どもの情操教育」「交流人口と滞在時間の増加による地域の活性化」などを目的に、平成22年8月に設立し、令和2年には設立20周年を迎えました。

設立以来、年に2回開催される「しょうばら里山オープンガーデン」や、小学校などへの「寄せ植え講習」、国営備北丘陵公園の「植栽ボランティア」など、幅広く活動しています。

しょうばら花会議は、いきいき地域づくり活動として広島県知事賞、みどりの愛護活動として功労者国土交通大臣賞を受賞するなど、さまざまな団体から活動を評価されています。

ふるさと功労賞受賞者の紹介

多年にわたり市に貢献
令和4年度『庄原市ふるさと功労賞授与式』『庄原市表彰式』を開催

総務課秘書係 ☎0824-73-1125



令和4年度の庄原市ふるさと功労賞授与式・庄原市表彰式を3月26日、庄原市役所本庁舎で開催しました。このたびの庄原市ふるさと功労賞は、社会功労として1人。庄原市表彰は、多年にわたり交通安全推進隊として奉仕活動に従事した人、献血を30回以上達成した人、多額の浄財を寄付していただいた人、消防団員を25年以上務めた人、合わせて62人の皆さんの表彰を行いました。表彰式では、出席者一人一人に表彰状と記念品が贈られました。

庄原市ふるさと功労賞
(敬称略)
佐藤 浩子(東本町)

庄原市表彰受賞者
(氏名 五十音順 敬称略)
安井 健郎(二木町)

多年にわたる奉仕活動
安井 健郎(二木町)

献血回数30回以上の人
※市内在住で30回に達した人
(令和4年11月8日現在)
池下 匡彦(宮内町)
竹内 啓(上原町)
竹岡真奈美(東城町)
渡久川兼誉(三日市町)
松下 修之(西本町)

100万円以上の寄付
株式会社ウエストエネルギーソリューション
信金中央金庫

個人
荒木 攻(広島市西区)
岸 浩司(東京都渋谷区)

特別職

人事

事業担当副市長が再任

4年の任期を満了した矢吹有司副市長が、3月22日の市議会定例会で選任同意を受け、副市長に再任しました。

任期は4月1日から令和9年3月31日。副市長の条例定数は2人で、矢吹氏は引き続き事業担当副市長となります。



やめましょう！ 違法な焼却



環境政策課環境政策係 ☎0824-72-1398

廃棄物の焼却は法律で禁止されています（例外規定を除く）が、市内ではごみの焼却を原因とした火災が多く発生しています。個人の敷地などでごみを燃やすことは、火災につながる恐れがあるだけでなく、「洗濯物に臭いがついて困る」「悪臭で気分が悪くなった」「煙が部屋に入るから窓を開けられない」「近所で草木を燃やしていて煙たい」など、近隣住民とのトラブルにつながります。また、不完全燃焼となるため一酸化炭素やダイオキシン類などの有害物質が発生します。違法な焼却は絶対にやめましょう。

※廃棄物とは「ごみ」「粗大ごみ」「燃え殻」「汚泥」「ふん尿」「廃油」「廃酸」「廃アルカリ」「動物の死体」「その他の汚物」または「不要物」で、固形状または液状のもの。

1. 違法焼却の事例

廃棄物の焼却は法律で禁止されており、次のような事例でも違反となります。

- ▶ 家庭から排出した廃棄物を空き地や田畑で焼却。
- ▶ 1 キロ程度の少量の家庭ごみの焼却。
- ▶ 掘った穴やドラム缶、ブロック囲いなどでのごみの焼却。



2. 野外焼却禁止の例外規定

「焼却禁止の例外となる廃棄物の焼却」として、焼却が認められているものもあります。ただし、煙やにおいなど、周りの家に迷惑を掛けないよう、燃やす量や風向き、時間帯を考えて必要最小限の範囲で行ってください。

焼却禁止の例外となる廃棄物の焼却

- ▶ 国または地方公共団体が施設の管理を行うために行う廃棄物の焼却
〔河川敷の草焼き、道路側の草焼き〕
- ▶ 災害の予防、応急対策、復旧のために行う廃棄物の焼却
〔火災予防訓練、凍霜害防止のための稲わら焼却〕
- ▶ 風俗慣習上または宗教上の行事を行うための焼却
〔とんど焼き（正月飾りを焚く行事）、塔婆の供養焼却〕
- ▶ 農林業や漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却
〔焼き畑、あぜの草や下枝の焼却、漁網にかかったごみの焼却〕
- ▶ たき火やその他日常生活を営む上で通常行われる廃棄物の焼却で軽微なもの
〔落ち葉たき、たき火、キャンプファイヤー〕

3. 違法焼却の罰則

違法焼却を行った場合、次の罰則が科せられます。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第25条、第32条

法の規定に違反した焼却を行なった行為者に、5年以下の懲役または1,000万円以下の罰金が科せられます。また、法人の場合は3億円以下の罰金が科せられます。

国民健康保険のお知らせ

保険税率を改定しました

保健医療課国保年金係
☎0824-73-1158

国民健康保険は、加入者が国民健康保険税を負担することにより、加入者の保険医療費をまかなう相互扶助の制度です。本年度の国民健康保険の保険税率は表のとおりです。本年度は、国民健康保険財政調整基金を活用し、急激な引き上げを抑制した改定としています。

※保険税額の決定通知は、7月中旬ごろ世帯主宛てにお送りします。

<国民健康保険税の税率表>

区分	医療給付分		後期高齢者支援金分		介護納付金分 (40~64歳の人)	
	令和4年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度
所得割の税率 (前年中の所得に応じて計算)	6.43%	6.63%	2.36%	2.48%	1.91%	1.97%
均等割額 (1人当たりの負担額)	26,200円	28,500円	9,500円	10,400円	9,800円	10,100円
世帯平等割額 (1世帯当たりの負担額)	17,400円	18,400円	6,300円	6,700円	4,800円	5,000円
賦課限度額 (1世帯当たりの賦課額の上限)	650,000円	650,000円	200,000円	220,000円	170,000円	170,000円

●保険税率改定の考え方

国民健康保険は、毎年県から市町ごとに納めるべき「保険料（税）総額」が示されます。

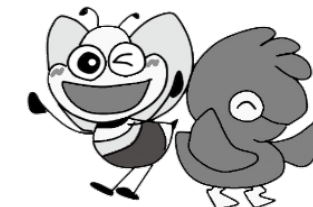
この「保険料（税）総額」を確保できるように、各市町が税率を算定しています。

広島県では、県内で統一した税率（統一保険料率）にすることを目指しており、令和6年度には統一保険料率に市町ごとの収納率を反映した「準統一保険料率」となります。

本年度は、県から示された「保険料（税）総額」が昨年度と比べて大幅に引き上げられたため、本市の保険税率も高くなる状況でしたが、物価高など地域経済が厳しい情勢にあることを考慮し、「国民健康保険財政調整基金」を活用することで、税率の急激な引き上げを抑制することとしました。これは、令和6年度以降の水準に向けて段階的に移行する改定としています。

庄原市糖尿病予防
キャラクター
「腹ハッチー」

庄原市高血圧予防
キャラクター
「ショーショー鳥」



●将来にわたって安定的に運営していくために

国民健康保険は、加入者の皆さんが病気やけがをしたときに、安心して医療を受けるための制度です。医療費の高騰などが続けば、県全体で保険税の引き上げが必要となります。

医療費の節約のためにも、日頃から下記の取り組みや健康づくりを心掛けましょう。

◆多剤服用を避けましょう

多くの薬を服用していることで、副作用を起こしたり、きちんと薬が飲めなくなったりする状態を「ポリファーマシー」といいます。多くの種類の薬を服用したことで、体調に異変などを感じた場合は、医師や薬剤師に相談してみましょう。そのためにも、「お薬手帳」は1人1冊にまとめましょう。

◆セルフメディケーションを意識しましょう

セルフメディケーションとは、「自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当てすること」です。健康管理や疾病予防に取り組み、軽度な体調不良のときには、OTC医薬品（処方箋なしで購入できる市販薬）も使用しましょう。※症状が改善しない場合は医療機関などに相談してください。

自分の健康を自分で守るためにも、年1回の特定健診を受け健康状態を知りましょう！



シルバー リハビリ体操で介護予防！

市は、住民参画型介護予防事業として「シルバーリハビリ体操」を推進しています。

この体操は、主に高齢者の介護予防を目的に、茨城県立健康プラザ管理者の大田仁史医師がリハビリテーション学と障害学に基づいて考案したものです。スポーツやリズムに合わせた運動とは違い、道具を使わず「いつでも・どこでも・ひとりでも」できます。また、体を柔らかくしたり筋肉を強化したりすることができるため、生活動作を楽にする効果があります。健康な人だけでなく、体力に不安のある人にもおすすめできる体操です。

シルバーリハビリ体操は、市が実施する養成講習会を修了した60歳以上の市民122人（令和5年3月末時点）が指導士として地域で体操の普及・啓発に努めています。指導士の丁寧な指導を受けながら、動かす筋肉・関節を意識して体操を行うことで効果が高まります。

ぜひ、シルバーリハビリ体操を行い介護予防に努めましょう！

市内5地区で、定期的に体操教室が開催されています。

地区	開催日	時間	ところ	問い合わせ
庄原	第3火曜	13時30分～ 14時30分	庄原自治振興センター	高齢者福祉課 地域包括支援センター係 ☎0824-73-1165
	第1木曜		峰田自治振興センター	
	第4木曜		敷信自治振興センター	
西城	第3水曜	13時30分～15時	西城保健福祉センターしあわせ館	西城支所地域振興室保健福祉係 ☎0824-82-2202
東城	第1月曜 第3水曜		東城自治振興センター	東城支所市民生活室保健福祉係 ☎08477-2-5131

その他にも、地域のサロンやデイホーム、少人数の集まりの場でも、体操指導を受けることができます。定期的に指導を受けることで、「自己流にならず正しい体操が続けられる」「知っている体操の種類が増える」「他の参加者と交流ができる」という利点があります。ぜひご参加ください。

体操の指導を希望する団体は、実施希望日の2週間前までに高齢者福祉課（または各支所地域振興室・市民生活室）へ申し込んでください。

生活の中にシルバーリハビリ体操を取り入れよう

日常生活の中にシルバーリハビリ体操を取り入れましょう。毎日こつこつ体操を行うことで、将来にわたって自立した生活を送る助けになります。

- 例えば・・・
- 病院の待ち時間に首の運動
 - 布団の上で腹式呼吸
 - テレビCMの合間に大胸筋のストレッチ
 - サロンで友だちと足の筋力強化

指導士になるには

市が実施する養成講習会で、身体の仕組みや体操について学ぶことで、指導士として活動することができます。

指導士になって、自分のため、地域のために活動しませんか。現在、秋に実施する養成講習会の受講生を募集しています。受講を希望する人は高齢者福祉課地域包括支援センター係（☎0824-73-1165）までご連絡ください。



庄原市シルバーリハビリ体操

↑今すぐチェック

「主体的・対話的で深い学び」の 実現に向けた授業改善

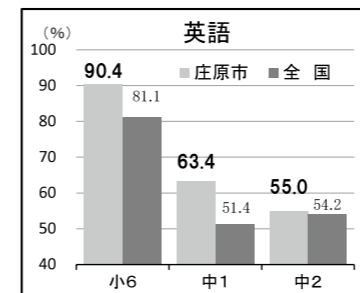
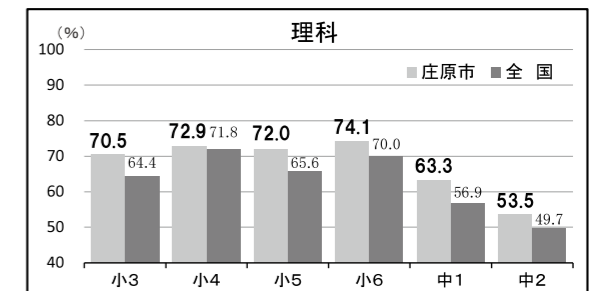
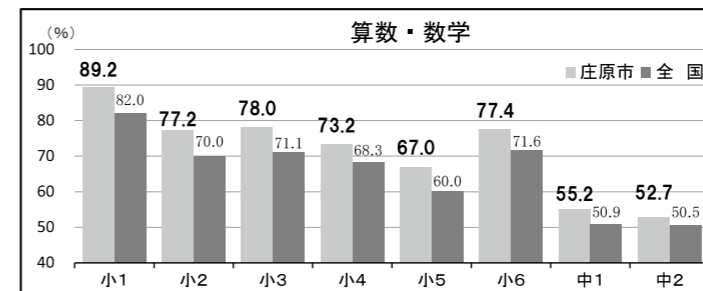
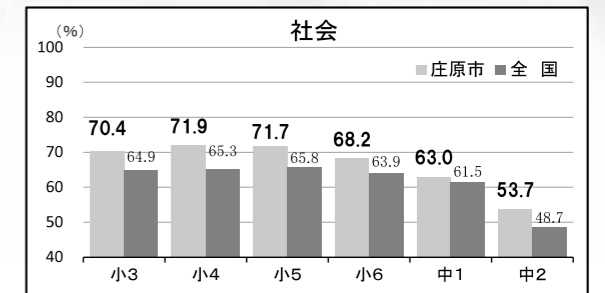
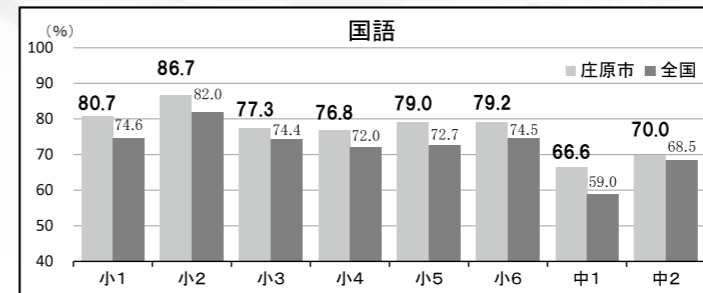
令和4年度庄原市小・中学校一斉学力調査から（1月12日～18日実施）

教育指導課指導係 ☎0824-73-1184

市教育委員会は、市内小・中学校の児童生徒を対象に、「庄原市小・中学校一斉学力調査」を実施しました。本調査は、児童生徒一人一人に「基礎・基本の力」や「活用する力」が定着しているかを全国的な視野で把握し、各学校での授業改善や学習指導の充実を図ることを目的としています。

調査対象教科

- 小学1・2年生 国語、算数
- 小学3～5年生 国語、社会、算数、理科
- 小学6年生 国語、社会、算数、理科、英語
- 中学1・2年生 国語、社会、数学、理科、英語



調査結果

全学年・全教科において、全国平均正答率を上回っており、概ね学力は定着していると言えます。特に、小学校社会・算数・英語、中学校理科・英語では、平均で5ポイント以上全国平均正答率を上回っており、授業改善の成果が見られます。



各学校では、児童生徒一人一人の結果を全教職員で共有し、児童生徒のさらなる学力の向上に向けて改善計画を立てるとともに、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、交流や議論を通して思考を深める授業内容の工夫・改善にも取り組んでいます。

今後も、日々の授業実践を大切にしながら、本市教育の基本理念である「ふるさとの学びを原動力として高い志を持ち続け活躍できる人材の育成」を目指し、「学びと誇りが実感できるまちづくり」を推進します。

本年度の放送が
スタート!



行政管理課広報統計係 ☎0824-73-1159

毎週月曜 18時55分放送

庄原市の放送日

- | | | |
|----------|---------|----------|
| ① 5月15日 | ② 5月22日 | ③ 7月10日 |
| ④ 7月24日 | ⑤ 9月4日 | ⑥ 9月11日 |
| ⑦ 10月2日 | ⑧ 10月9日 | ⑨ 10月30日 |
| ⑩ 11月27日 | ⑪ 12月4日 | ⑫ 1月8日 |
| ⑬ 1月15日 | ⑭ 3月11日 | ⑮ 3月18日 |

※変更となる場合あり。

「ひろおく便り」とは

「ひろおく便り」は、庄原市・府中市・神石高原町・世羅町の2市2町による共同広報テレビ番組です。

番組では、リポーターが各地を巡り、観光施設を訪問したり、催しに参加したり、市民活動や暮らしを体験したりしながら、まちの魅力を「ひろ〜く」紹介します。

イベント情報や市の取り組みなどもお知らせしていますので、ぜひご覧ください。

放送回数
年間50回(うち庄原市は15回)

放送時間
毎週月曜日18時55分~19時

リポーター
西名 みずほ

放送局
広島テレビ(チャンネル「4」番)

産後ケア事業を紹介します!

庄原市子育て世代包括支援センター ☎0824-73-1214

産後ケア事業は、産婦の体と心のケアを行い、子育てをサポートする事業です。

母親は、市が委託する医療機関に泊まったり、通ったりしながら、自身の体調管理や赤ちゃんのケア、授乳指導を受けることができます。また、助産師に家庭を訪問してもらうこともできます。

育児の協力者がいない人、自身の体調や育児に不安がある人、休養が必要な人など、ぜひご利用ください。

【ケアの内容】

▼育児のサポート
沐浴や授乳など、育児の方法について一緒に確認し、家庭での生活を安心して過ごせるよう支援します。

▼身体をサポート
赤ちゃんを一時的に預かり、ゆつくりと過ごせる環境を提供することで、体力の回復を支援します。

▼心のサポート
子育てに関する悩みを聞いて、不安を取り除くお手伝いをします。

▼授乳のサポート
授乳方法についてのアドバイスや乳房のケアを行い、母乳育児の支援をします。

▼赤ちゃんのサポート
赤ちゃんの体重測定や全身の観察を行い、成長の確認をします。

【利用タイプと利用料金】

▼宿泊型(1泊2日)
7500円

(1泊追加 3750円)

▼日帰り型(1日) 1875円

▼訪問型(1日) 625円

※非課税世帯は無料。

※それぞれ7日間まで利用可能。

【利用対象者】

本市に住所がある産後1年未満の母親と赤ちゃん

【利用方法】

庄原市子育て世代包括支援センターへご相談ください。



助産師さんに家まで来てもらって、ゆつくり話をすることができた。

宿泊型を利用し、夜間、赤ちゃんをみてもらったので、ゆつくり過ごすことができた。

産後、頼れる人が近くにおらず、助産師さんに来てもらえてよかった。

安心・安全な毎日のために

特殊詐欺が発生!
みんなの力で特殊詐欺ゼロへ!

本年3月、本市で特殊詐欺被害が発生し、現金などがだまし取られました。その手口は、インターネット動画サイトの閲覧中に、突然「登録完了」と書かれた画面が現れ、表示された連絡先に電話をすると、利用料金や退会料金を請求されるもので、「ワンクリック詐欺」と呼ばれます。

また、SNSを通じて、仮想通貨を運用することで利益が出るという架空の話を持ち掛けられ、現金をだまし取られる「金融商品詐欺」の被害が発生しています。

詐欺の被害に遭わないためには、

▼不審な画面、メールは無視する!

▼慌てて、表示された電話番号に連絡しない!

▼即断よりも相談!必ず誰かに相談する!

など、よく確認しましょう。

この他にも、パソコンをフリーサイズしたり、手紙・ショートメールサービスを使ったりして架空の料金を請求し、「裁判を起こす」などと不安をあおって支払いを要求することなども、主な詐欺の手口です。



《オトモポリス》で安心安全
広島県警察防犯アプリ

自分が住んでいる地域で、日頃どんな事件・事故が起きているか知っていますか?

広島県警察安全安心アプリ「オトモポリス」には、生活圏内で発生している事件や事故、不審者情報などをマップで確認できる機能があります。

その他、防犯ブザーの機能や、家族に現在地の位置情報を送信する機能なども備わっています。

ぜひこのアプリをインストールして、さまざまな場面で安心安全のオトモとして活用してください。

市政トピックス

SHISEI Topics

列車に乗って地域に飛び込もう!

「ローカルダイブトレイン」モニターツアー

3月下旬、庄原市芸備線・木次線利用促進協議会が「ローカルダイブトレイン」モニターツアーを実施し、旅行・出版関係者7人が参加しました。

このツアーは、JR芸備線・木次線の利用促進と、新たな観光スタイルの確立を目指した企画です。これまでの観光地を巡る観光ではなく、地域の日常や、そこで暮らす人の心に触れることをテーマとしており、地元の人との交流を通して、より深く「地域」に踏み込む内容となりました。

今回は、山内地域・西城地域・東城地域の3つの日程に分けて開催されました。

参加者は、広島方面または岡山方面から、芸備線の列車に乗って本市を訪れました。その後、各地域を訪れ、竹を活用した肥料づくりやゴギの養殖場を見学したり、帝釈峠を散策したりしながら、地域の人と交流を深めました。

参加者は「庄原市には何度も訪れているが、新たな発見ばかりで、深い感動が得られた」「移動時間も楽しめた。ローカル(地方)への旅に出るのに鉄道こそ最高の手段だ」と話しました。

同協議会は、参加者からの意見を踏まえ、ツアーを商品化するなど、さらなる鉄道の利用促進や観光振興に取り組みます。



ゴギの養殖場を見学(西城地域コース)



竹を粉碎する作業を体験(山内地域コース)



雄橋周辺の石を観察(東城地域コース)



春の庄原を彩るイベント

第7回庄原さくらフェスティバル・4/9

No.1

上野総合公園を中心に、桜花の郷ラ・フォーレ庄原、食彩館庄原ゆめさくら、上野池で「第7回庄原さくらフェスティバル」が開催され、子どもから大人まで約13,500人が来場しました。

さくらフェスティバル実行委員会が主催するこのイベントに、過去最多となる94店舗が出店し、飲食物や雑貨の販売、ワークショップ、各団体の活動紹介などが行われました。

上野池では、SUP体験（ボードの上に立ち、パドルを漕いで水面を進む水上スポーツ）も行われ、参加者は緊張しながらもボートを漕ぎ、池の中から見えるいつ

もと違った景色を楽しんでいました。

また、市内の学生が主体となって運営するキャンパスエリアが、今回初めて設けられました。各学校のブースでは、コーヒーの提供や写真部の作品展示などが行われたほか、神楽の上演や吹奏楽の演奏などのステージイベントも行われ、終日大盛況でした。

来場者は「子どもから大人まで楽しめるイベントがたくさんあって良かった。天気も良く、遊具もあったので、子どももとても喜んでいて」とうれしそうに話しました。



▲多くの来場客でにぎわう会場（上野総合公園）



▲上野池で SUP 体験

里山の季節を告げる

下領家のエドヒガンが開花・4/3

No.3

総領町下領家地域で、広島県天然記念物に指定されている、樹齢500年の桜の木「下領家のエドヒガン」が花を咲かせました。

この桜の開花は、稲のもみをまく目安とされていたため、地域では「苗代桜」とも呼ばれています。

周辺には、今では希少となったニホンタンポポなども自生しており、ふるさとの変わらぬ姿を見ることが出来ます。

エドヒガンの管理をしている田邊汎通さんは「4月上旬からきれいな花が咲き始め、たくさんの方が見に来てくれた。市街地からは離れているが、観光の集客につながってほしい」と話しました。



▲開花したエドヒガン

街道東城路がにぎわう

東城まちなみ春まつり・4/1～4/4

No.2

東城町に春の訪れを告げる「東城まちなみ春まつり」が、3年ぶりに開催されました。

オープニングセレモニーでは、東城中学校吹奏楽部の生徒による演奏や、東城ゆかりの人による春まつりライブ、生け花パフォーマンスなどが行われ、観光客などたくさんの人でにぎわいました。

また期間中は、夢街道ルネサンス認定地区「街道東城路」沿いの商店や民家に、生け花や各家に代々伝わるひな人形などが飾られ、町の景色を鮮やかに彩りました。

訪れた観光客は「桜が満開の中、貴重なひな人形が見られて良かった」と話し、まちなか散策を楽しんでいました。



▲東城まちなか交流施設「えびす」で春まつりライブ

子育て支援について意見交換

令和4年度庄原市総合教育会議



会議の様子

3月23日、令和4年度庄原市総合教育会議を開催しました。総合教育会議は、市長と教育委員会が、本市の教育行政の課題やあるべき姿を共有し、相互に連携を図りながら効果的に教育行政を推進していくために設置される会議です。会議は、木山耕三市長と教育長、教育委員の6人により公開で行いました。

今回は、「令和5年度の子育て支援に関する主な施策について」を議題とし、「乳幼児等医療費助成」や「子どもたちと多世代の集いの場整備」などについて意見交換を行いました。

また、4月にリニューアルした市民会館の整備概要や利活用についても、情報交換を行いました。

今後も総合教育会議の場を通じて相互に連携を図り、将来を担う子どもたちの教育環境をより一層充実させていきます。

障害への理解を深める

障害者理解促進・啓発映画上映会



コパリホールの大型スクリーンで映画を上映

3月21日、庄原市ふれあいセンターで、障害者理解促進・啓発映画上映会を開催しました。

これは、障害について取り上げられた映画を上映することで、市民の障害者に対する理解を深め、誰もが安心して暮らしていける地域をつくることを目的としています。

当日は、映画「だってしょうがないじゃない」を上映しました。発達障害を抱えながら独居生活を送る叔父の日常を、発達障害と診断された映画監督が撮り続けたドキュメンタリー映画です。

参加者からは「発達障害の特性というものを知識では知っていたが、目で見ることは初めてだった」「障害のある人の生活が想像できていかなかったが、この映画を見て少し身近に感じられた」などの感想が寄せられました。

新しい学校生活の始まり

市内全小・中学校で入学式

4月7日、市内の全小・中学校で入学式を行いました。

総領小学校では、男子4人、女子4人の計8人が入学し、暖かな春の日差しに校庭のチューリップも大きく花開く中、入学式が行われました。

高学年に手を引かれて入場した新入生は、点呼で一人一人元気に返事をしました。

続いて、高下一志校長は「1年生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんの入学を楽しみにしていました。あいさつをするとき、時間を守ることを、本を読むこと、自分の思いを伝えること、この5つをがんばりましょう」とお祝いの言葉を贈りました。

その後、在校生を代表し、6年生の稲迫美玲さんが「みんなの笑顔があふれる、楽しい総領小学校と一緒につくっていきましょう」と述べました。

総領小学校は、本年度「キラリ輝け 総領っ子」を合言葉に、自ら課題を見つけ主体的に学び続ける児童、自分の考えや思いを伝えられる児童、心も体も元気な児童の育成を目指します。そして、「総領小学校で学んでよかった」と思えるよう、児童・保護者・教職員・地域の方々が一丸となって取り組んでいきます。



高学年に連れられ入場する新入生



お祝いの言葉を熱心に聞く児童



遊歩道に温かな灯がともる

夜桜のライトアップ・3/30～4/20

No.8

西城町観光協会が西城の魅力を発信するため、夜桜のライトアップを行いました。

ライトアップは、西城ふれあいセンターから蓮照寺を結ぶ遊歩道で行われ、ソメイヨシノやしだれ桜などの桜を、温かな光で照らしました。

期間中には、夜桜を一目見ようと多くの観光客や地元住民が訪れ、電灯の明かりに照らされた桜と西城川を流れる水の音とのコラボレーションを楽しんでいました。

夜桜を見に来た観光客は「毎年、桜のライトアップを見に来ている。風情ある景色にいつも癒やされている」と笑顔で話しました。



▲遊歩道で夜桜のライトアップ

災害に備えて

常定自治会が防災訓練を実施・4/2

No.10

口和町常定自治会が防災訓練を実施し、地域住民20人が参加しました。

この訓練は、災害が多発する6月を前に、防災意識の向上を図るために実施されました。

当日は、防災士の資格を持ち、常定自治会長でもある福田豊明さんが災害発生時の避難行動の説明を行い、その後大雨などで停電になった時に備えて、電気を使わずにカセットコンロとポリ袋を使って、白米を炊く訓練を行いました。

福田会長は「災害発生時においしいご飯を食べると、心が勇気づけられる。被災時には身の回りにあるもので対応しなければならないので、こうした知識を役立ててほしい」と話しました。



▲福田会長が防災について説明

農業の発展に大きく貢献

「緑白綾有功章」の受賞を市長に報告・3/31

No.7

高野町の島津宏さんが、農事功績者へ贈られる「緑白綾有功章」を受賞し、木山耕三市長に報告しました。

この賞は、農業改良の奨励または実行上顕著な功績を上げ、地域農業の発展に貢献する農業経営者を対象に、公益社団法人日本農会が選定するもので、本年は全国で55人が受賞しました。

今回の受賞は、わい化栽培（木を小さく作る技術で早期多収や作業効率が良い栽培）をはじめ、雪害・台風に対応するための先進技術の積極的な導入や、広島県指導農業士会会長として、農業の担い手育成に尽力したことが高く評価されました。



▲木山市長（左）と島津さん

G7に合わせてPR

期間限定ショップ「UCHIRA」・3/31～5/7

No.9

SHIMINT HIROSHIMA（旧広島市民球場跡地）を会場に、G7広島サミット県民会議期間限定ショップ「UCHIRA」が開設されました。このイベントは、G7広島サミットの開催に当たり、県内市町それぞれの魅力をPRするために実施されました。

期間中は県内19市町が交代で、特産品や工芸品などの販売を行い、本市では、道の駅等連絡協議会やJAひろしまが中心となり、4月10日から13日まで、比婆牛丼やブランド米、アップルパイなどの特産品を販売しました。

来場者は「庄原市ならではのものが、たくさん買ってうれしかった。今度は実際に庄原を訪れてみたい」と話しました。



▲買い物を楽しむ来場者

15の芸能・音楽団体が華やかに競演

けんみん文化祭備北地区フェスティバル庄原大会・3/19

No.4

「けんみん文化祭備北地区フェスティバル庄原大会」が、東城文化ホールで開催されました。

この大会は、「けんみん文化祭ひろしま」の地区予選を兼ねて開催されており、県内の豊かな自然と伝統に育まれた文化の発掘、継承、育成を図ることを目的に、県民の文化活動の発表、鑑賞、交流の場として平成3年から開催されています。

コロナ禍のため4年ぶりの開催となった今回は、庄原市文化協会に所属する合唱、大正琴、邦楽、日本舞踊などの団体や、東城高校吹奏楽部など、市内の15団体約170人が出演し、多彩なステージが繰り広げられました。

閉会式では審査結果が発表され、6部門で「けんみん文化祭ひろしま'23」への出場団体が決定しました。



▲（邦楽部門）「牧友会」「美春会」による演奏



▲（日本舞踊部門）花柳銀扇会による舞踊



▲（吹奏楽部門）東城高校吹奏楽部による演奏



▲（合唱部門）東城コールエコーによる合唱

ボランティアで街をきれいに

市役所本庁舎駐車場でボランティア活動・4/12

No.6

庄原市シルバー人材センターの会員が参加し、市役所本庁舎駐車場の環境整備が行われました。

同センターは、地域貢献活動として、地区別に班を設けて市内各地の草取りや清掃活動を行っています。

当日は、庄原地区班の9人が花壇の土の入れ替えや草取り・葉切りを行ったほか、シバザクラやパーペナなどの夏の花を植えました。

作業中は、和気あいあいとした雰囲気でも、お互いに話しながら精力的に取り組んでいました。

参加した中村勲さんは「これからは見頃となる鮮やかな夏の花を市役所に訪れる人に見ていただき、ホッとしていただけたらうれしい」と話しました。



▲庄原地区班の皆さん

子どもたちが料理に挑戦！

春休みこども料理教室・3/28

No.5

比和自治振興センターで、庄原市社会福祉協議会比和地域センター主催の「春休みこども料理教室」が開催され、比和小学校の児童7人が参加しました。

この教室は、地域と子どものつながりをつくることと、食への関心を持ってもらうことを目的に、企画・開催されたものです。

地域マネージャーの荒木真由美さんが講師となり、児童が協力して、ツナやサバの缶詰を使った炊き込みご飯や、比和のそば茶を使ったパンナコッタ、お湯に溶かすとみそ汁になるみそ玉などを作りました。

児童は「そば茶を使ったパンナコッタがおいしかった」「ニンジンの皮むきが楽しかった」と話しました。



▲みそ玉の分量を慎重に計る児童

母子保健事業

●保健医療課母子保健係 ☎0824-73-1214

事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子健康手帳交付	6月5日(月)・19日(月)9時～17時	保健医療課母子保健係	<ul style="list-style-type: none"> ■ 出産予定日と受診した病院名が分かるもの ■ 本人確認書類(運転免許証など) ■ 通帳・印鑑 	事前予約が必要
	6月10日(土)10時～12時	庄原ひだまり広場(庄原こども未来広場内)		事前予約が必要(先着2組)
	5月22日(月)・6月12日(月)9時～12時	東城支所		事前予約が必要
育児相談	6月13日(火)10時～12時	庄原ひだまり広場(庄原こども未来広場内)	母子健康手帳	事前予約が必要。支所での相談を希望する場合はお問い合わせください。

子育て世代包括支援センター事業

●子育て世代包括支援センター ☎0824-73-1214

事業名	とき	ところ	内容	備考
ほのぼのネット出張相談	6月10日(土)10時～12時	庄原ひだまり広場(庄原こども未来広場内)	妊娠・出産・子育てに関する情報提供や相談	6月9日(金)17時までに事前申し込みが必要。
子育て講座	6月15日(木)10時～12時		歯科衛生士による「赤ちゃんのおくちのおはなし」に関する講座	6月14日(水)17時までに事前申し込みが必要。
ほのぼの子育て勉強会	6月18日(日)13時～14時30分	東城子育て支援センター(東城こどもの館内)	ネットやゲームへの対応	6月12日(月)17時までに事前申し込みが必要。

あなたの相談をお受けします

悩みごと、心配ごと、困りごとなど、お気軽にご相談を



各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ
人権相談	庄原 6月6日(火)・20日(火)13時30分～15時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	広島法務局三次支局 ☎0824-62-5070
	西城 6月8日(木)13時30分～15時30分	西城支所		
	東城 6月1日(日)13時30分～15時30分	東城ふれあいセンター		
	口和 6月7日(水)13時30分～15時30分	口和自治振興センター		
	高野 6月13日(火)13時～15時	高野支所		
	比和 6月6日(火)13時30分～15時30分	比和自治振興センター		
行政相談	総領 6月14日(水)9時～11時	総領保健福祉センター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154 西城支所市民生活係 ☎0824-82-2124 東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121 高野支所市民生活係 ☎0824-86-2115 比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001 総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
	庄原 6月15日(木)13時～15時	庄原市ふれあいセンター		
	西城 6月15日(木)13時30分～15時30分	西城支所		
	東城 6月15日(木)13時30分～15時30分	東城支所		
	高野 6月13日(火)13時～15時	高野支所		
	比和 6月6日(火)13時30分～15時30分	比和自治振興センター		
法律相談	口和 6月2日(金)13時～16時	口和保健福祉センター	広島弁護士会による無料相談。要予約。	広島弁護士会 ☎0120-969-214
	比和 6月16日(金)13時～16時	比和自治振興センター		
生活安全相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く)9時～12時、13時～16時	市民生活課市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244 東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
		東城支所市民生活係		
家庭児童相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く)9時～16時	児童福祉課あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
消費生活相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く)9時～12時、13時～16時	市民生活課市民生活係内庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
認知症カフェ	庄原 「とんぼ」6月6日(火)13時30分～15時	庄原ショッピングセンタージョイフル2階	相談・情報交換参加費1000円	高齢者福祉課地域包括支援センター係 ☎0824-73-1165 西城支所保健福祉係 ☎0824-82-2202 東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131 比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001
	西城 「コスモスカフェ」6月1日(木)13時30分～15時	西城保健福祉センター(しあわせ館)		
	東城 「おれんじカフェ・ええ塩梅」5月23日(火)13時30分～14時30分	東城支所		
	比和 「あしたのカフェ」6月20日(火)13時30分～15時	比和温泉施設あけぼの荘		
障害者相談員定期相談会	庄原 6月12日(月)13時30分～15時30分	庄原市ふれあいセンター	身体障害者相談員	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
	東城 6月6日(火)10時～12時	東城支所	身体・知的障害者相談員	
	比和 6月6日(火)9時30分～12時	比和ふれあいセンター		
療育手帳巡回判定会	東城 6月15日(木)10時～16時	東城支所	1カ月前までに要予約	社会福祉法人広島県福祉事業団 ☎082-400-9010
身体障害者補装具判定会	聴覚 6月20日(火)13時～13時45分	広島県三次庁舎第3庁舎2階三次市十日市東4-6-1	1週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210

※掲載の内容は、天候などの影響により中止・延期・変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

広島県失語症者向け意思疎通支援者養成研修
失語症者向け意思疎通支援者を養成するための研修会を開催します。
とき 7月～12月(全10回)
講師 広島県言語聴覚士会会員
定員 30人
※申し込みが多数の場合は抽選
申込期限 6月5日(月)
その他 会場は、各回によって異なります。詳しくは広島県言語

募集
県営住宅入居者募集
市内の県営住宅のうち、新たに空き家が生じた住宅の入居者を募集します。
受付期間 6月13日(火)～15日(木)8時30分～17時
問い合わせ・申し込み 広島県ビルメンテナンス協同組合県営住宅管理グループ ☎0824・62・6575

聴覚士会へお問い合わせください。
問い合わせ 一般社団法人広島県言語聴覚士会 ☎080・3895・7678
メールアドレス ippansyadanho.hiroshimakeng@brown.palala.or.jp
その他 「桜花の郷ラ・フォーレ庄原」との「場」オープン!
5月から、桜花の郷ラ・フォーレ庄原の夕霧の湯に「休憩スペース(とこのい場)」がオープンしました。
「とこのい場」とは、サウナ、水風呂、外気浴を繰り返した後の、心身共に整った状態を指します。
ドライサウナと合わせて、お楽しみください。
問い合わせ 桜花の郷ラ・フォーレ庄原 ☎0824・73・1800

広告 広島みどり信用金庫
令和6年度 職員募集
(応募資格:大学、短期大学、専門・専修学校を令和6年3月卒業見込の方および令和4年3月以降に大学を卒業された方)
採用についてのお問い合わせ先
広島みどり信用金庫 総務部 人事課
〒727-0013 広島県庄原市西本町三丁目1番8号
TEL (0824) 72-5588 (0120) 301-865 (携帯電話からもOK)
※エントリーシートは当金庫HPより取得できます。https://www.shinkin.co.jp/midori/

市税・保険料の納期限のお知らせ
納期限 5月31日(水)
■固定資産税1期
■軽自動車税種別割定期
●4月から地方税統一QRコード(eL-QR)を活用した納付(固定資産税、軽自動車税種別割のみ)が開始されています。ぜひご利用ください。詳しくは、収納課 ☎0824-73-1511)までお問い合わせください。

国営備北丘陵公園だより

備北花ピクニック

5月14日(日)まで開催中!
※期間中休園日: 5月8日(月)

初夏の花物語

5月27日(土)~7月9日(日)開催!
※期間中の月曜日は休園

備北公園管理センター ☎ 0824-72-7000
(https://www.bihokupark.jp/)



ひばの里の田んぼ周辺で飛び交うホタルを見ることができ、雨・荒天時は中止です。6月10日(土) 17時~21時(入園は20時まで) ※16時以降の入園は、中入口からのみ可能。
ところ ひばの里 さとやま屋敷周辺

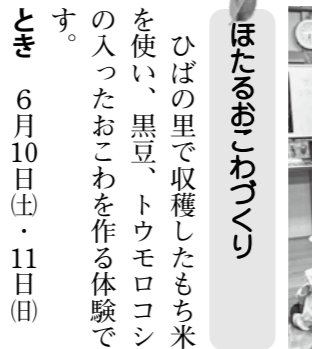
ほたる観賞会



「ストラップ」「ペンダント」など、木工雑貨作りを楽しめます。
とき 5月20日(土)~6月25日(日)の土日祝日
9時30分~16時30分
(受け付けは15時30分まで)
※6月3日(土)のみ9時30分~14時30分
(受け付けは13時30分まで)
ところ ひばの里 木の工房
料金 400円から/作品
定員 30組/日

ひばの里で収穫したもち米を使い、黒豆、トウモロコシの入ったおこわを作る体験です。
とき 6月10日(土)・11日(日) 9時30分~16時30分
(受け付けは15時30分まで)
ところ ひばの里 上の農家
参加費 500円
定員 15組/日

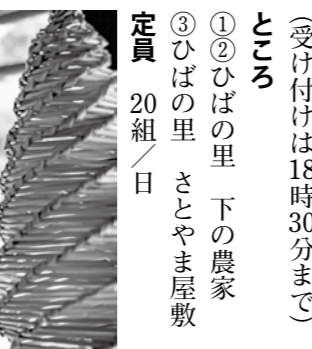
ほたるおこわ作り



ホタルに詳しい公園スタッフの話聞きながら、ホタルの生態について学べます。
とき 6月10日(土) 17時~20時(時間内随時開催) ※約30分/回
ところ ひばの里 参集殿
定員 10組/回

※記載の内容は4月末現在のものです。天候などの理由により変更または中止となる場合があります。事前に、ホームページなどでご確認ください。

ほたる籠づくり



麦わらを使い、ほたる籠を作る体験です。
※園内のホタルを捕獲することはありません。
とき ①6月3日(土) 9時30分~14時30分
(受け付けは13時30分まで)
②6月4日(日)・10日(土)・11日(日) 9時30分~16時30分
(受け付けは15時30分まで)
③6月10日(土) 17時~19時30分
(受け付けは18時30分まで)
ところ ①②ひばの里 下の農家
③ひばの里 さとやま屋敷
定員 20組/日

令和5年度 自衛官など採用案内

~平和を、仕事にする。陸海空自衛官募集~

募集項目	応募資格	受付期間	試験日程
自衛官候補生	男子 18歳以上33歳未満の者 ※32歳の者は、採用予定月の1日から起算して3カ月に達する日の翌月の末日現在、33歳に達していない者 女子 18歳以上26歳未満の者 ※22歳の者は、採用予定月の1日から起算して3カ月に達する日の翌月の末日現在、22歳に達していない者	年間を通じて受け付け	受付時にお知らせします
幹部候補生 (飛行要員を除く)	一般 ■大卒程度試験 22歳以上26歳未満の者 (20歳以上22歳未満の者は大卒(見込み含む)、修士課程修了者など(見込み含む)は、28歳未満) ■院卒者試験 修士課程修了者など(見込み含む)で、20歳以上28歳未満の者 歯科 専門の大卒(見込み含む)20歳以上30歳未満の者 薬剤科 専門の大卒(見込み含む)20歳以上28歳未満の者	6月15日(木)まで	1次: 6月24日(土) 2次: 8月1日(火)~7日(月) ※いずれか1日を指定されます

詳しくは自衛隊広島地方協力本部ホームページをご覧ください。三次地域事務所にお問い合わせください。
問い合わせ 自衛隊広島地方協力本部三次地域事務所 ☎ 0824-62-0350

あっぱれ 庄原
全国レベルの大会出場者、全国・県レベルの大会、市が共催する各種大会などの上位入賞者を掲載します。(敬称略)
※学年は大会開催当時で紹介

全国大会

- 第95回記念選抜高等学校野球大会 (3月18日~31日/阪神甲子園球場)
- 伊藤 剛志(敦賀気比高3年・東城町)
- 第60回全国中学校スキー大会 (2月7日~10日/長野県下高井郡)
- 女子スラローム、女子ジャイアントスラローム
- 松木 萌夏(高野中3年)
- 長曾 恋音(高野中1年)
- 男子スラローム、男子ジャイアントスラローム
- 主田 宵(西城中2年)
- 松尾 昂紀(東城中3年)
- 特別国民体育大会 冬季大会スキー競技会 (2月17日~20日/岩手県八幡平市)
- 少年男子ジャイアントスラローム
- 松尾 昂紀(東城中3年)

自動車税は5月31日までに納めましょう

納税は、金融機関、コンビニエンスストアのほか、口座振替、電子納付、インターネットを利用したクレジットカード納付、スマートフォン決済アプリ「PayPay」「LINE Pay」を利用した納付などがご利用できます。詳しくは広島県のホームページ「県税のページ(自動車税)」をご覧ください。

自動車税に関する問い合わせ
広島県北部県税事務所
☎ 0824-63-5181(内線3133・3134・3135・3136)

- 松本 翔吾(加計高3年・西本町)
- 曾利 海舟(新庄高1年・川手町)
- 成年女子ジャイアントスラローム
- 熊本 心優(京都産業大学1年・比和町)
- 日本陸上競技選手権大会・室内競技2023 日本室内陸上競技大阪大会 (2月4日~5日/大阪府大阪市)
- U20の部 走り幅跳び
- 児玉 成輝(沼田高3年・本村町)

広告 相続空き家問題 成年後見等でお困りの方、あなたの世代で解決しませんか?

業務のご案内

- 不動産の名義変更 ●成年後見
- 相続登記・遺言 ●会社の登記
- 借金の整理 ●簡易裁判所訴訟代理等

◎詳しくはホームページに記載しています。
庄原 司法書士 検索

司法書士法人 広島北部司法事務所 (訴訟代理権認定第524014号)(司法書士登録番号828号)
平成29年4月1日より庄原市役所に事務所移転しました。
住所 〒727-0012 広島県庄原市中本町一丁目8番16号 TEL0824-72-2315(要予約)

広告 住まいの事なら何でもご相談下さい。

ながか 長岡商事株式会社

災害時に一番早く復旧するプロバングス。
『安心と笑顔が増えるお手伝いをする。』
ガス供給と共に、より良い生活環境の場をご提案致します。

☎ 0120-184-268
広島県庄原市是松町 5020 番地 40 TEL0824-72-0561

広告 不用品回収、何でも買取!

他社には真似出来ない、全国的にも数少ない
創業63年の目利きと資金力だから出来る
いくらで売れるかの査定だけでも! 出張費・査定費無料

どんな物でも出張買取 鑑定士による高額買取

不用品に関する"困った"をすべて解決致します!

☎ 0120-66-1035

安心の創業63年 株式会社 ジュエルクラ スエムネ
美幸-ビコウ-
729-4265 広島県庄原市 2123-1 営業時間: 10:00-19:00

※掲載の内容は、天候などの影響により中止・延期・変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

人の動き（庄原市の人口）
令和5年3月末現在

【住民基本台帳登録人口】
人口 32,343人（前年比-748人）
男 15,470人（前年比-331人）
女 16,873人（前年比-417人）
世帯数 14,984世帯（前年比-126世帯）
【うち外国人】人口 466人（前年比88人）
【各地域の内訳】
○庄原地域 16,894人（7,819世帯）
○西城地域 2,995人（1,333世帯）
○東城地域 6,844人（3,321世帯）
○口和地域 1,771人（756世帯）
○高野地域 1,508人（636世帯）
○比和地域 1,169人（548世帯）
○総領地域 1,162人（571世帯）

休日診療のご案内

5月・6月の休日診療については、次のとおりです。
●庄原市休日診療センター
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）
問診日 ☎0824-72-9900
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）
●東城地域
5月21日(日) 三上クリニック ☎08477-2-1151
28日(日) 東城病院 ☎08477-2-2150
6月4日(日) 瀬尾医院 ☎08477-2-0023
11日(日) こぶしの里クリニック ☎08477-2-5255
18日(日) 日伝医院 ☎08477-2-2180

献血のご案内
☎保健医療課 ☎0824-73-1155

献血を次のとおり実施します。
400ml 献血限定ですので、皆さんのご協力をお願いします。
実施日 会場 受付時間
5月25日(木) 市役所本庁舎 10時～11時15分
12時30分～15時

お詫びと訂正

4月号別冊3ページの比和支所のFAX番号に誤りがありました。
お詫びして次のとおり訂正いたします。
(誤) FAX 85-2139
(正) FAX 85-3006

広報日記

▶市民会館・庄原自治振興センターが完成しました。早速、付近の保育園児が遊んでいたりと、地域の皆さんが打ち合わせやさまざまな活動で利用していたりする姿を見ることができました。このまま、市内のにぎわいの拠点の一つになってほしいですね。㊤㊦

食育コーナー
☎保健医療課 ☎0824-73-1255

減塩献立の紹介
～5月17日は高血圧の日です～

高血圧とは、安静状態での血圧が慢性的に正常値よりも高い状態をいいます。
高血圧になる原因は、ストレスや体質などさまざまですが、食事面では塩分摂取量の多さが挙げられます。1日の塩分摂取量（成人）の目標は、男性7.5g未満、女性6.5g未満です。高血圧が重症化すると動脈硬化や心不全などを引き起こす恐れがあるため、食事で生活習慣を改善しましょう。
今回は1食の塩分摂取量を2.5g未満に抑えたレシピを紹介します。

～減塩レシピのご紹介～

ご飯・豆腐ハンバーグ・小松菜のゆずこしょうサラダ・みそ汁
(1人当たりエネルギー525kcal(ご飯150gの場合) 塩分2.2g)

(材料)豆腐ハンバーグ(4人分)

鶏ひき肉	200g	ショウガ	小さじ1
木綿豆腐	200g	塩こしょう	少々
タマネギ	120g	小麦粉	大さじ1
ひじき(乾)	4g	油	大さじ1
レタス	4枚	ケチャップ	大さじ4

- ①レタスは洗って水気を切り、食べやすい大きさにちぎる。
- ②木綿豆腐は水気を切る。ひじきは水に漬けて戻しておく。
- ③タマネギはみじん切りにし、フライパンで炒めて冷ましておく。
- ④ボウルに鶏ひき肉・②・③・ショウガ・塩こしょう・小麦粉を入れてよく混ぜ、ハンバーグの型にする。
- ⑤フライパンに油を引き、④を焼き、ふたをして火を通す。
- ⑥お皿に盛り、レタスを添え、ケチャップをかける。

(材料)小松菜のゆずこしょうサラダ(4人分)

小松菜	200g	(A)マヨネーズ	大さじ2
ニンジン	40g	(A)めんつゆ(3倍濃縮)	小さじ1
かつお節	2g	(A)ゆずこしょう	小さじ1/2

- ①小松菜は3cmの長さに切り、茹でて水気を切る。ニンジンは千切りにして茹でる。
- ②ボウルに(A)を混ぜ合わせて①を和え、器に盛り、かつお節をかける。

(材料)具だくさんみそ汁(4人分)

タマネギ	80g	油揚げ	1/2枚
ニンジン	40g	だし汁	600ml
キャベツ	80g	みそ	大さじ2
シメジ	40g		

- ①タマネギ・ニンジン・キャベツは食べやすい大きさに切り、シメジは固い部分を切り落とし、ほぐす。
- ②油揚げは短冊切りにする。
- ③鍋にだし汁・タマネギ・ニンジンをを入れて煮る。沸騰したら、キャベツ・シメジ・油揚げを加え柔らかくなるまで煮る。
- ④みそを溶き入れ、火を止めおわんに盛る。

比和自然科学博物館 ☎0824-85-3005
開館：9時～17時（年末年始休館）

小型哺乳類などの展示をリニューアル

比和自然科学博物館は、レッドデータブック広島2021で「絶滅危惧1類」に指定されたニホンリスや、小型サンショウウオなどを常設展示するため、館内の一部をリニューアルしました。

「中国地方の小型哺乳類コーナー」では、ニホンリスの標本や、ムササビとニホンリスが食べたと思われる松ボックリの食痕を新たに展示しています。ニホンリスは、西城町で発見された夏毛の雌と冬毛の雄の2体を展示し、対比して特徴が分かるようにしています。ニホンリスの標本展示は県内初で、この標本を中心に中国地方の小型哺乳類を展示しています。



新たな展示として、北アメリカ産の哺乳類標本コーナーを新設しました。

この標本は、1981年にニューメキシコ大学のイエーツ博士が当館を訪れた際、館内の標本の収蔵方法や記録の正確さに感動して、標本交換の申し出があったものです。イエーツ博士からは、日本に生息していないシマスカンクなど27種32点の哺乳類標本を頂き、その一部を展示しています。

また、近年小型サンショウウオの新種認定が相次いだことに伴い、県内に生息している10種の小型サンショウウオを、これまで展示していたオオサンショウウオと共に紹介しています。このうちゲイヨサンショウウオとヒロシマサンショウウオは新種認定されたばかりで、当館には模式標本（その種の基本となる標本）しかなく、写真だけの展示となっておりますが、その他の珍しい小型サンショウウオを見ることができますので、ぜひ実物を見に来てください。



しょうばら九日市

毎月9日は、しょうばら九日市 6月
★出店者募集中！あなたのお店を開こう。
★毎月20日が出店申込締め切りです。
★申し込みは楽笑座
とき 6月9日(金) 9時～13時
ところ 中本町・まちなか広場周辺(のぼりが目印)
詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.jp/information.html>

市民ギャラリー「アート多愛夢」
情報BOX（西本町二丁目1番21号）

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。

▶お茶席
とき 6月9日(金) 10時～14時
☎庄原市文化協会事務局 ☎080-6310-0125（桑原）
※展示を希望する団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。

食彩館しょうばら
ゆめさくら ☎0824-75-4411

5月・6月のイベント情報
▶ゆめさくら講座
○草木染め教室
とき 5月29日(月)
①9時～12時 ②13時～16時
▶展示・販売&イベント
○九州物産展
とき 5月28日(日)まで
○シルバー人材センター(てしごとの会)
とき 6月17日(土)～18日(日)

ロビーコンサート
☎生涯学習課 ☎0824-73-1189

とき 5月22日(月)12時15分～55分
ところ 市役所本庁舎 1階市民ホール
出演者 遠藤さつき・・・ピアノ、下田 佳江・・・ピアノ
演奏曲目 モーツァルト「トルコ行進曲」、バッハ「前奏曲」、ショパン「仔犬のワルツ」ほか
▶遠藤さつき 桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。洗足学園大学、エリザベト音楽大学、広島音楽高等学校ピアノ科講師を歴任。東京・大阪・広島を中心に多数のレクチャーコンサートや公開講座、コンクールの審査員としても活躍している。
▶下田 佳江 エリザベト音楽大学ピアノコース卒業。音楽教室などで後進の指導にあたるほか、老人施設、植物公園などでコンサートを行っている。

市税・水道料金・下水道使用料
納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口をお願いします。
残高確認も忘れないでください。
●収納課 ☎0824-73-1511
●下水道課管理係 ☎0824-73-1175
●広島県水道広域連合企業団庄原事務所 ☎0824-73-1197

※掲載の内容は、天候などの影響により中止・延期・変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

庄原市民会館・庄原自治振興センター 大規模改修が完了！

庄原市民会館・庄原自治振興センターの大規模改修完了に伴い、4月1日、落成式が行われました。

当日は、快晴の空の下、木山市長をはじめ関係者など45人が出席し、完成を祝いました。

木山市長は式辞で「市民会館は芸術文化の拠点として、また、自治振興センターは地域コミュニティの推進や生涯学習活動の拠点として、多くの皆様に親しみを持っていただき、利用しやすい施設となるよう、施設管理者とともに努力を重ねる」と決意を述べました。

式典では、施設の完成を祝って、テープカットやくす玉割りを行いました。式典終了後には、式典の出席者および地域の皆さんを対象とした、施設の内覧会が行われました。

訪れた市民は「おしゃやかな雰囲気できれいになった」「木がたくさん使われていて、温かみがある」と笑顔で話していました。



開館記念イベント開催！

施設の完成を記念し、イベントを開催します。大ホールでは、市内7団体による舞台発表や、ものまねタレントの松村邦洋さんによるトークショーが行われます。その他、飲食物・特産品のバザーやキッズコーナーもあります。ぜひお越しください。

とき 5月28日(日)

▼バザー・キッズコーナー
11時30分から

▼メインステージ 13時から

問い合わせ

生涯学習課文化振興係

☎0824・73・1189

入会方法

FAX / 郵送によるお申込み

下記の申込書にご記入の上、FAXまたは郵送でお送りください。

庄原ファンクラブ運営事務局
(庄原市企画振興部自治定住課)
〒727-8501
広島県庄原市中本町一丁目10番1号
FAX : 0824-72-3322

WEBからのお申込み

庄原市のホームページに入会フォームがあります。
HP : https://www.city.shobara.hiroshima.jp/main/life/settlement/fanclub/post_1532.html



入会フォーム
<https://shobara.bplab.biz/>



会員登録後の自動返信メール『@city.shobara.lg.jp』を受信できるよう、設定をお願いします。

お申込みを確認次第、順次、会員証を発送させていただきます。

庄原ファンクラブ申し込み書

お名前	ふりがな	メールアドレス			
電話番号	生年月日	年	月	日 (18歳以上の方)	
住所					

※申請された個人情報については、庄原ファンクラブに関連する業務に限って使用することとし、関係法令に基づき、適切に管理します。



国営備北丘陵公園北入口二帯を 無料開放している社会実験事業を実施中!!

※繁忙期など無料とならない日もあります。詳しくはホームページ(<https://www.shobara-furari.jp/>)をご覧ください。

国営備北丘陵公園北入口エリア 里山の駅 庄原ふらり



ホームページ



Instagram

おいしい食べ物やドリンクを中心に、手作り雑貨のお店などが集まります。芝生広場で新緑の風を感じながら、キャンプ気分を満喫しましょう。

キャンプ マルシェ

とき **5/21日** 10:00~15:00

- 内容
- (1) フード・ドリンク販売
 - (2) 手づくり雑貨販売
 - (3) ワークショップ
 - (4) BBQ&アウトドアコーナー

● 問い合わせ / 備北丘陵公園北入口等活性化協議会 (事務局: 商工観光課観光振興係 ☎0824-73-1179)

お問い合わせ

庄原ファンクラブ事務局(庄原市企画振興部自治定住課)
〒727-8501 広島県庄原市中本町一丁目10番1号

TEL: 0824-73-1257
Mail: teiju@city.shobara.lg.jp



庄原

ファンクラブ Shobara Fan Club

入会費
年会費
無料

まあ庄原へ来てみんさい



庄原ファンクラブとは？

「庄原ファンクラブ」は、庄原市に興味・関心のある方や応援してくれる方とつながり、集い、庄原市をさらに楽しむことを目的にしたコミュニティです。

※ 18歳以上の方を対象とします。

裏面 (27 ページ) に入会方法を記載しています。

ファンクラブ会員の特典

**オリジナル会員証が
手に入る**

ご入会いただいた方には、全員にオリジナル会員証を配布します。

**月1-2回のお得な
情報が届く**

庄原に関する楽しい情報が毎月届きます。

**イベントに参加して、
交流ができる**

ファンクラブ会員限定の交流イベントに参加ができます。
(庄原市内、市外でも企画を予定しています。)

**庄原を楽しめば、
うれしいことも!**

庄原市内等で開催されるファンクラブイベントやお手伝いプロジェクトへの参加をいただくと、庄原市の地域電子マネー機能付きのポイントカード「なみか」にポイントを付与します。庄原市内での買い物にご利用いただけます。

